

# 令和7年度 帯状疱疹ワクチン定期接種のお知らせ

下記の内容について、よくお読みになってから接種して下さい。

【助成対象者】五城目町に住所があり、令和7年度、下記に該当する方 ※今まで帯状疱疹ワクチンを接種したことがある方は対象外です。

- 65歳：昭和35年4月2日生～昭和36年4月1日生
- 70歳：昭和30年4月2日生～昭和31年4月1日生
- 75歳：昭和25年4月2日生～昭和26年4月1日生
- 80歳：昭和20年4月2日生～昭和21年4月1日生
- 85歳：昭和15年4月2日生～昭和16年4月1日生
- 90歳：昭和10年4月2日生～昭和11年4月1日生
- 95歳：昭和5年4月2日生～昭和6年4月1日生
- 100歳以上：大正15年4月1日以前生
- 60歳から65歳未満で、ヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害を有する方

【ワクチンの種類】 **生ワクチン**（接種回数1回 皮下接種）

**不活化ワクチン**（接種回数 2回 筋肉内接種 1回目から2か月後に2回目を接種）

【助成額】 1人につき **5,000円を助成(不活化ワクチンの場合は1回 10,000円)** します。ただし、生活保護受給者は、緊急時医療依頼証の提示により無料です。

※自己負担額は、医療機関の接種費用からそれぞれの助成額を差し引いた金額です。医療機関でお支払いください。

【助成期間】 **令和7年4月1日から令和8年3月31日まで**

【接種方法】 予約が必要ですので、接種をご希望の方は必ず医療機関に予約してください。接種前に通知案内に同封された説明書やリーフレットもお読みください。

【持ち物】 **マイナ保険証（健康保険証）等** ※生活保護受給者は緊急時医療依頼証 ※60歳以上65歳未満の方は身体障害者手帳など疾患を証明するもの

【帯状疱疹について】

帯状疱疹は、水痘（みずぼうそう）・帯状疱疹ウイルスが体の中で長期間潜伏感染し、加齢や疲労によって免疫が低下した際に「帯状疱疹」として発症します。また、皮膚症状が治った後も、長い間痛みが残る帯状疱疹後神経痛（PHN）になる可能性がある感染症です。

【副反応】

注射部位の痛み、熱感、腫脹（はれ）、発赤、筋肉痛、倦怠感、違和感、悪寒、頭痛、発熱が認められることがあります。

【予防接種を受けられない方】

- ・生ワクチンの場合は、病気や治療によって、免疫が低下している方は接種できません。不活化ワクチンの場合は免疫の状態に関わらず接種可能です。
- ・接種当日37.5度以上の熱がある方
- ・重い急性疾患にかかっている方
- ・予防接種で、アナフィラキシーショック（全身のじんましんや嘔吐、呼吸困難、血圧低下などの激しいアレルギー症状）を起こしたことがある方
- ・医師に不適当な状態と判断された方

【注意事項】 ※他の予防接種等を予定している方は、医療機関に確認し接種してください。

接種後30分間は医療機関で様子をみて下さい。当日の入浴は差し支えありません。接種後24時間は激しい運動や飲酒は避け、体調に注意してください。